

令和6年度 飯綱町総合教育会議 会議録

日時：令和7年2月27日（木）午後1時30分から午後2時30分

場所：飯綱町役場 第1庁舎2階 災害対策室

出席者：町長、教育長、教育委員4名

事務局出席者：教育次長、総務課長、総務係担当1名、総務教育係担当1名

1 開会

2 町長あいさつ

教育委員会のご尽力により、小学校につきましては、統合から最初の卒業生を送り出すなど歴史を踏んでまいりました。お陰様で飯綱町の教育方針に魅力をもっていただいた方が飯綱町に住みたいという、人口増の嬉しい原因にもなっており、深く感謝を申し上げます。

また、新しく寺島委員さんをお迎えしての総合教育会議ではありますが、豊かな仕事の経験を踏まえて学校教育にご指導ご尽力をよろしくお願いします。

3 教育長あいさつ

お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。

今年度を振り返ると本当にいろいろなことがありますが、学校の先生方や保護者、子供たちの努力で乗り越え、卒業式を迎えられそうです。また後ほど次長から予算の報告がありますが、飯綱町はふるさと納税で10億を超える寄附をいただいています。そのうち事業で利用できる費用の4分の1は教育費で使わせていただいています。予算が足りなくて何かできないというよりも、人が足りなくてできない、正規の教員や県費の講師が足りないところを、町費の講師や会計年度任用職員で補おうと思っても、やはり人員の確保は難しい状況です。しかし先生方のご尽力や子供たちのやる気で学校教育が進まないということもなく、乗り切ってきました。また、教育委員の皆様から教育行政に対していろいろなご意見や感想いただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

4 協議事項

（1）令和7年度飯綱町教育委員会基本方針について

次 長：資料により説明

町 長：基本方針について、教育委員さんはすでにご承知の内容とは思いますが、町からの要望等も含めてお話し合いをいただいているわけですが、予算の関係についても説明がありましたので、ご意見ご質問等頂ければと思います。

委 員：中学校の部活動が地域移行となりスポーツ系と文科系がありますが、文化協会補助金が30万円プラスになって活動も活発になったと表現されていましたが、ここに文

化系の中学生が入ってくるということですね。

次 長：全てではないです。

委 員：スポーツ系も指導者や道具などの手当などはあるのでしょうか。

次 長：予定しております。毎年スポーツ協会などに補助金を出しています。国からも地域移行に対しての補助金もあるので、それも充てていきたいと思っています。指導者の報酬にも充てています。

委 員：近隣の市町村で活動する場合、移動についての保護者の負担が大きくなっていると思います。スクールバスなどの対応をしないと、今まで、中学校で一生懸命部活動をして、それがきっかけで高校に行っても続けるとか、部活で頑張ったことが将来実になっていくなどということがあると思いますが、家庭の事情で送迎ができないという理由で、その活動に参加できない子どもたちがでてくるかと思っていますので、様子を見ながら支援してほしいです。

次 長：今年度につきましては、信濃町と合同で活動している部にはバスを出して、国の補助金を使って運転手の費用を出しています。地域移行分として国が予算を付けてくれるのが何年間かわかりませんが、2～3年は補助金がもらえるのではないかとこのことで段取りをしています。しかし、ゆくゆくずっとということになると、保護者の方の協力も必要になってくるかもしれませんが、またそのときの様子や体制を見ながら進めていきたいと考えています。

教育長：信濃町と飯綱町の間をスクールバスで送迎していますが、地域移行化することによって子供たちの選択肢がすごく広がっていて、中にはあえて遠くのクラブチームに行きたいという子も出てきています。そこを全部網羅することは難しいです。けれども、地域移行で地元の子は地元で育てるということが大前提なので、飯綱町と信濃町と旧豊野町くらいはお互いに便宜を図りあおうということで検討はしています。

町 長：軌道に乗るまではいろいろあるかと思います。地域移行したら今までよりも費用がかかるようになったということにならないように、基本的なことについては町で負担をしていくという考えは持ってスタートしていると思います。

教育長：中学校の予算が減りました。部活用で積算していた費用分がなくなったからです。これからはスポーツクラブなどに所属してもらって、今まで部活動に充てていた費

用を補助金としてクラブに出すようになります。

委員：指導者は集まるものなののでしょうか。昔競技をしていて仕事を退職した方がいればいいですが、お勤めをしている方が平日指導者をされるのは難しいことだと思うのですが、指導者の目途は立っているのでしょうか。

次長：今のところ、部活で活動していた協議については、目途が立っていると話は聞いています。ただ、学校の下校の時間にあわせて指導者が来れるわけではないので、生徒の居場所などの調整については今後の課題です。

委員：特に文化部は指導者の確保が難しいですね。自分の子どもたちの頃は、一生懸命吹奏楽をやっていたりしていたので、その子たちが指導してくれたらいいですね。あと場所の確保も。

次長：文化協会などにも利用できる場所についても声をかけているのと、近隣の市町村でまとまって活動できないかと、いちばんいいやり方や皆さんの要望などによって動きは変わってきますが、調整はさせていただいています。

委員：防犯カメラが中学校の周囲にありますか、小学校や保育園にもありますか。

次長：中学校だけです。中学校を建てたときに付けたもので、写りますが残らないです。今後必要であれば他も入れていかないといけないと思います。

委員：駅でも自転車の盗難があつて、駅にカメラを設置してほしいと保護者から言われました。

委員：犯人を捕まえるということもちろんなのですが、防犯カメラがあることによって子供たちを守る抑止効果があるということです。

町長：普及していくと思います。

教育長：駅前などの不特定多数の人が通るところで、防犯カメラがあるというのはそんなに抵抗がないと思いますが、小学校や保育園に設置したときに、保護者の中には送迎時に監視されているようで嫌だとか、そういうハードルがあつて、設置については保護者会などで話し合ってもらふ必要もあるかと思っています。

町 長：体育館の工事の発注の段取りはどんなスケジュールになりますか。

次 長：スケジュール的には4月に内定して、6月に交付決定になります。設計は少しずつ始めているので、内定さえもらえれば着手をしてもいいという回答はもらっています。なるべく早く発注したいというところです。

委 員：1ページの「ふるさとを愛する心が育つ教育の推進」はとても大事な事業です。飯綱町が農業を維持していくこと、それに関わる子供たちが地域内で体験するだけでなく、地域外で勉強してくるのもあったりすればいいですね。北海道やアメリカで農業を体験する機会があればいいと考えます。

町 長：貴重なご意見ありがとうございました。他にないようでしたら、協議事項の「令和7年度飯綱町教育委員会基本方針について」はこれで終了します。

(2) その他
～特になし～

5 閉会

14：30